

# みんなのひろば



▲35歳以上の男性（おやじ）で構成される8チームが互いに元気づけ合おうと行われた『第5回おやじフットサル大会』。和気あいあいとした雰囲気で行われた試合は進みましたが、いざボールに向かうと真剣な表情に変わり、ゴールを目指していました。

5月26日(日)ノミズノフットサルプラザ所沢  
(撮影：市民カメラマン・中村 仁)



▲今年のロンドンオリンピックにちなんでイギリスの曲などを演奏した埼玉県警察音楽隊・埼玉県警察カラーガード隊による『ポリス・コンサート』。観衆は演奏・演技に拍手を送っていました。

6月3日(日)ノ所沢航空記念公園  
(撮影：市民カメラマン・松崎 満)



▲『第6回世代間交流フェスティバルinしんとこ』で行われた「エコクッキング」。参加者は、加熱沸騰後に火から下ろした鍋に、綿を入れた帽子をかぶせて熱を逃さず保温することで、素材を軟らかく煮ることができることや、エネルギーの削減につながることを学びました。

6月3日(日)ノ新所沢まちづくりセンター  
(撮影：市民カメラマン・佐藤清一郎)



▶むし歯・歯周病の予防と相談のほかにも、おとなの健康づくりコーナーやAED体験などが設けられた『第50回歯の衛生週間行事』。歯みがき指導のコーナーでは、家族みんなで指導を受けました。

6月10日(日)ノ保健センター  
(撮影：市民カメラマン・木村清貴)

## おうちで食べよう！所沢の学校給食

### 14 白玉団子のずんだあえ



栄養士さんが考えた学校給食のメニューの中から、所沢産の食材を取り入れたものや、特色あるレシピを紹介します。

- ◆今回の献立
- 夏のつけうどん
- 牛乳
- イカの天ぷら
- ごまあえ
- 白玉団子のずんだあえ★



#### ★白玉団子のずんだあえ

##### 材料 (4人分)

- ・白玉粉 .....75g
- ・水 .....70cc
- ・枝豆 .....150g (さや付き)
- ・水 .....大さじ3
- ・牛乳 .....大さじ2
- ・砂糖 .....大さじ4
- ・塩 .....少々
- ・かたくり粉 .....適宜

##### 作り方

- ①白玉粉の中に水(70cc)を少しずつ入れて混ぜ合わせ、耳たぶぐらいのかたさにこねる。(かたいうのなら、水を少し加える)
- ②①を直径2cmくらい大きさに丸めだんごをつくる。
- ③枝豆をゆで、さやから出して(薄皮も取る)、すり鉢ですりつぶす。(水と牛乳を入れてミキサーですりつぶしてもよい)
- ④③を鍋に移し、水、牛乳、砂糖を加えて火にかけて一煮立ちさせ、塩で味を調える。(あんがゆるいときには、水溶きかたくり粉でとろみをつける)
- ⑤鍋に湯を沸かし、②のだんごを入れる。浮き上がってきたら1~2分おいてすくい上げ、水にとって冷やす。
- ⑥⑤の水気を切り、④のずんだあんとあえて出来上がり。

#### ここがポイント

#### 枝豆と大豆の関係は？

元は同じものですが、枝豆は、大豆が未成熟のときに収穫したもので、豆と野菜の両方の栄養的特徴を持った緑黄色野菜です。たんぱく質、ビタミンB1、ビタミンB2、カルシウム、食物繊維、鉄などが豊富に含まれています。

枝豆と聞くと『夏』『ビール』を思い出しませんか？枝豆には、夏バテの予防や飲みすぎ、二日酔いを防止する働きがあります。

問い合わせ 保健給食課 ☎2998-9249 ☎2998-9167

## はつらつ ところ 野老っ子



青年海外協力隊とは、20歳から39歳までで自分の持っている技術や知識、経験を開発途上国の人々のために生かしたいと望む方を派遣する(株)国際協力機構(JICA)の事業です。今回ご紹介するのは、平成22年3月から2年間、タンザニアの中学校に理科数科教師として派遣された高橋太一さんです。

高橋さんは、学生時代にインド旅行で体験した介護のボランティアで感化され「貧困や教育・医療・環境問題などを抱えている国々のために、何か少しでも貢献できることはないか」という思いを抱き始めます。その後、銀行に就職して通勤途中に協力隊募集のポスターを見て説明会に参加します。協力隊に参加した体験者の話を聞き「開発途上国の人々のために立ちたい」との思いが強くなり、銀行を退職し協力隊に参加しました。

授業は、主に英語で行いました。「生徒にとっては初めて習う英語での授業で、理解するのが大変だったと思います。そして、なにより大変だったのが、教科書は先生の1冊のみ。教材も足らず思うように授業が進みませんでした。日本との教育に対する考え方の違いを実感しました」と高橋さんは言います。また、授業の進行のために、自分で教材を買い揃えようと思いましたが「外国からの観光客に物をねだ

る子どもたちの姿を見ていたので、常に物を援助されて生きて行くのが当たり前になっては困る。そして、私は物を援助しに来たのではなく、勉強を教えに来た」との思いから与えませんでした。

高橋さんが赴任した地域は農村部のため、ほとんどの生徒は小学校を卒業すると農業に従事します。「中には技術者や医師などになる目標を見つけ、熱心に私の自宅を訪ね勉強を教わりに来る生徒もいました。そんな生徒たちの姿を見て、教える楽しさを知りました。そして、私も新たな目標を見つけました」と言います。現在、高橋さんは、通信教育で教員資格を取得するため勉強をしています。「教師になって少しでも多くの日本の子どもたちに、タンザニアなど開発途上国の生活様式や文化、価値観の違いを教える」と高橋さんの新たな目標です。

### 青年海外協力隊としてタンザニアに赴任

高橋 太一さん (青葉台在住)



▲タンザニアでの授業の様子(右が高橋さん)

#### 再会

上安松 斉藤 和男

所沢航空発祥記念館には、日本の航空の歴史を知ることのできる資料や戦前から戦後の飛行機やヘリコプターさらには、国産ジェット練習機までが展示されています。エンジンに目を凝らして見ると、そこには40数年前に私が作った部品を15個くらい見ることができ、当時を思い出します。私が作った部品を来館者に見てもらえるのを誇りに思い、年に1度は訪れ部品と再会しています。



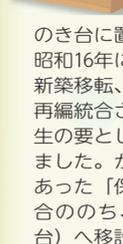
#### 飛行機の思い出

林 小野進

#### 誰でもできる！

## ところざわ 歴史まめ知識

所沢市域にかかわる歴史的事項を50音順に紹介しています。今号は「の」です。



**農村保健館** 昭和三十九年、アメリカのロックフェラー財団は、日本の公衆衛生向上のため「都市保健館」と「農村保健館」を設立し、前者を京橋(東京都)に、後者を当時の所沢町大字所沢、現在のくすのき台に置きました。日本の保健所制度のはじまりです。やがて昭和16年に「所沢保健所」と改称され、39年に今のけやき台へと新築移転、平成22年に狭山保健所へ再編統合されるまで、地域の公衆衛生の要として長く役割を果たしてきました。かつて所沢保健所の敷地にあった「保健所発祥之地」碑は、統合ののち、所沢駅東口(くすのき台)へ移設されています。

▲保健所発祥之地の碑(所沢駅東口)

**野守** 昔の農業には原野から採取される草が欠かせませんでした。燃やした後の灰を畑にまいたり、草のまま敷き込んだり、あるいは家畜の飼料として、原野と隣り合わせに生きる農民は、武蔵野の恵みを大いに活用していました。原野には特定の領主がおらず、複数の村が幕府に「野銭」を納めて採草の権利を得ていました。この野銭を徴収するのが「野守」で、中世以来の有力な上層農民から選ばれました。江戸中期、大規模な開発が原野の大半を畑に変えるまで、野守は村の枠を超え広い範囲に影響力を及ぼしました。

**農兵** 江戸時代は兵農分離の時代ですが、開国前夜の対外的な危機感や国内治安の悪化によって、農民を兵士に組織しようとする動きが起こります。そうして組織された農兵は、平時は農業に従事しつつ銃の扱いなどの訓練を積み、有事に備えました。特に、幕府代官江川英武が、上新井村や三ヶ島村などの市域も含む支配地に組織した農兵は、慶応2年の武州世直し一揆の鎮圧に威力を発揮し、他の地域の先駆けとなりました。

問い合わせ 生涯学習推進センターふるさと研究 ☎2991-0308 ☎2991-0309